

# (一社) 日本非破壊検査協会 秋季講演大会講演募集

2019年11月12日(火), 13日(水)

## 会場

RCC文化センター  
広島県広島市中区橋本町5-11

## 募集テーマ

### 1. オーガナイズドセッション

#### (1) 「鉄筋コンクリート構造物の検査・点検のための非破壊試験方法」

日本非破壊検査協会には、要素技術分野として、放射線部門(RT)、超音波部門(UT)、磁粉・浸透・目視部門(MT/PT/VT)、電磁気応用部門(ET/MFLT)、漏れ試験部門(LT)、応力・ひずみ測定部門(SSM)、アコースティック・エミッション部門(AE)、赤外線サーモグラフィ部門(TT)があり、これらを横断的にも捉えた応用技術分野の一つに「鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門(RC)」がある。

鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門(RC)では、要素技術分野の部門で扱われている要素技術に、部門にはなっていない要素技術(反発度等)を加え応用して、鉄筋コンクリート(RC)構造物に適用可能な非破壊試験・微破壊試験(ドリル削孔、小径コア等の利用)を検討し、システムとして構築している。

本オーガナイズドセッションでは、鉄筋コンクリート構造物に適用可能な各種非破壊・微破壊試験方法の理論、開発、適用事例、精度等の評価、解析、シミュレーション解析に関する研究論文を広く募り、意見交換を図るものである。

#### (2) 「応力・ひずみ測定と材料評価」

複雑な現象の理解、強度評価、材料特性評価、さらには実構造物の検査などには計算技術のみならず実験・計測・データ解析技術の発展が不可欠となる。本オーガナイズドセッションでは、応力・ひずみ測定の分野における先端的な測定技術と、それら測定技術の各種問題への応用についての情報交換を行い、研究の発展へ資することを目的とする。

### 2. 一般セッション

- 1) 放射線透過試験
- 2) 超音波探傷試験
- 3) 表面探傷試験
- 4) 応力・ひずみ試験
- 5) 赤外線サーモグラフィ試験
- 6) アコースティック・エミッション試験
- 7) 音響試験
- 8) 電位差試験

上記などに関する調査、研究、開発に関する技術報告。

### 3. 製品紹介セッション

技術開発の要素を含んだ製品紹介の発表とする。

当日、発表の補足として、カタログ、パソコン程度の展示を可能(1800mm×500mmの机1台)とする。

(講演申込時に技術要素を明確に記入する。又、展示希望の有無を記入する)

## 申込方法

講演申込については、講演大会ホームページ([http://www.jsndi.jp/sciences/index2\\_1.html](http://www.jsndi.jp/sciences/index2_1.html))のWEB受付からお申込みください。

申込書受領後、受領確認のご連絡を差し上げます。

受領確認の通知が届かない場合は、ご連絡くださるようお願いいたします。

講演申込期限 2019年6月28日(金) → 7月8日(月)

※期限延長しました。

## 問合せ先

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-25-14

立花アネックスビル10階

(一社)日本非破壊検査協会 学術部学術課

TEL: 03-5609-4015 E-mail: taikai@jsndi.or.jp

## 発表採択審査

講演申込みを頂いたものは、採択審査を行います。

講演要旨は採択審査に使用されますので、講演の内容を簡素かつ的確に表してください。

審査結果は、申込締切日の後、7月下旬に通知いたします。

なお、採択以後の講演題目の変更は認められません。

## 講演

### 1) 講演の言語

言語は、日本語又は英語とします。

英語による講演発表(講演原稿・講演発表共に英語)を希望の方は、必ず英文講演申込みをしてください。

### 2) 登壇者の条件

当協会の正会員又は学生会員および当協会が友好協定を締結している海外の機関の会員に限り(詳細は事務局へお問合せください)。

なお、オーガナイズドセッションは、非会員の方でも受け付けます。

### 3) 講演時間

討論時間5分を含む20分とします。

### 4) 講演証明の交付

当初申込まれた登壇者が講演された場合には、当協会の講演証明書を交付いたします。講演当日の登壇者が既登録者と異なる場合には、講演証明の交付はいたしません。